

前回（10月24日）計画部会からの主な修正点

ページ番号は、計画案の該当箇所

第1章：社会资本整備を取り巻く社会経済情勢の変化

- 自然災害の事例（地震、豪雨等）を複数追記（7ページ 22～24行目・29行目）

第2章：中長期を見据えた社会资本整備の方向性

- 経済成長の観点から、国際競争力強化の必要性について追記（14ページ 16行目等）
- 重点目標IVについて、その達成を通じて地域のインフラの「整備力」強化を図る旨を追記（22ページ 16・17行目）
- インフラメンテナンスの現場に光を当てる必要性について追記（29ページ 1・2行目）

第3章：重点目標ごとの「政策パッケージ」と重点施策、KPI

＜重点目標I：活力のある持続可能な地域社会の形成＞

- 気候変動適応の観点も踏まえた取組の必要性について追記（40ページ 8～10行目）

＜重点目標II：強靭な国土が支える持続的で力強い経済社会＞

- 経済成長と脱炭素の同時実現を目指すGXの観点について追記（49ページ 20・21行目）
- 交通ネットワークのリダンダンシー確保に関し各種災害への対応を追記（58ページ 22行目）

＜重点目標III：インフラ分野が先導するグリーン社会の実現＞

- カーボンニュートラルの取組推進にあたり、地方公共団体等の多様な主体と連携・協働する必要性について追記（64ページ 7・8行目）
- 自然との共生に向けた取組の必要性について追記（66ページ 10・11行目）
- 都市緑化等に関するKPIについて、指標名を修正（67ページ 17行目）

＜重点目標IV：戦略的・計画的な社会资本整備を支える基盤の強化＞

- データ整備等に際して、民間や地方公共団体等のオープンデータ化の状況も踏まえた取組の必要性について追記（77ページ 17・18行目）

第4章：計画の着実な推進

- 重点目標の達成状況についても、具体的・定量的な指標を用いてフォローアップの実施に努めることを追記（80ページ 26・27行目）

別紙

- 「電子基準点及び先進レーダ衛星等を使用した世界最高水準の地殻変動等の監視」、「防災気象情報等の高度化」に係る重点施策・指標を追加・充実（101・109ページ等）

概要資料（資料3、資料9）

- 社会资本整備重点計画と交通政策基本計画の一体的策定について、別途、資料を作成（資料9）
- （重点目標I）インフラ分野と交通分野の連携に係る図を修正（資料3）
- （重点目標I）ゾーン30プラスに係る説明を追記（資料3）
- （重点目標III）グリーンインフラに係る官民の意識醸成に係る説明（グリーンインフラ官民連携プラットフォーム）を追記（資料3）
- （重点目標IV）港湾業務の担い手確保対策（AIターミナルの事例）に修正（資料3）

このほか、脚注の追記や表現の適正化等を実施。